



平成28年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成27年10月29日

上場会社名 広栄化学工業株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 4367 URL http://www.koeichem.com/  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 津田 重典  
 問合せ先責任者 (役職名) 経理室長 (氏名) 浜辺 昭彦 (TEL)03(6837)9304  
 四半期報告書提出予定日 平成27年11月12日 配当支払開始予定日 -  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第2四半期の業績(平成27年4月1日～平成27年9月30日)

(1) 経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第2四半期	8,849	2.1	528	-	491	-	183	-
27年3月期第2四半期	8,664	-	△74	-	△44	-	△33	-

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第2四半期	7.52	-
27年3月期第2四半期	△1.36	-

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第2四半期	20,618	13,037	63.2
27年3月期	20,512	13,091	63.8

(参考) 自己資本 28年3月期第2四半期13,037百万円 27年3月期13,091百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	-	0.00	-	7.00	7.00
28年3月期	-	0.00	-	-	-
28年3月期(予想)	-	-	-	7.00	7.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	19,000	1.8	1,000	56.0	1,000	42.1	350	6.3	14.31

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

業績予想の修正については、本日(平成27年10月29日)公表いたしました「特別損失の計上ならびに第2四半期業績予想との差異および通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

※ 注記事項

- (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

28年3月期 2 Q	24,500,000株	27年3月期	24,500,000株
28年3月期 2 Q	36,925株	27年3月期	35,398株
28年3月期 2 Q	24,463,872株	27年3月期 2 Q	24,464,995株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 経営成績に関する説明	P. 2
(2) 財政状態に関する説明	P. 2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	P. 3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	P. 3
3. 四半期財務諸表	P. 4
(1) 四半期貸借対照表	P. 4
(2) 四半期損益計算書	P. 5
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	P. 6
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項	P. 7
(継続企業の前提に関する注記)	P. 7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間のわが国経済は、個人消費の回復は緩慢となり、中国経済の減速、先行き懸念を背景に、景気は足踏み状態で推移しました。今後は、堅調な企業業績が見込まれるものの、景気回復は総じて緩やかなペースにとどまるものと予想されます。

このような情勢のもとで、当社は、コスト合理化及び生産性向上に取り組むとともに、売価是正、拡販に注力し、収益改善に努めました。

この結果、当第2四半期累計期間の売上高は前年同四半期に比べ1億84百万円(2.1%)増加し、88億49百万円となりました。損益面におきましては、円安による輸出手取額の増加、原燃料価格下落より、営業利益は5億28百万円(前年同四半期は営業損失74百万円)、経常利益は4億91百万円(前年同四半期は経常損失44百万円)となりました。大阪工場に係る特別損失2億10百万円を計上した結果、四半期純利益は1億83百万円(前年同四半期は四半期純損失33百万円)となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (資産)

流動資産は、前事業年度末に比べ4億6百万円増加し116億11百万円となりました。

固定資産は、設備投資の厳選により、前事業年度末に比べ3億円減少し90億7百万円となりました。

この結果、総資産は206億18百万円となり、前事業年度末に比べ1億6百万円増加しました。

#### (負債)

流動負債は、短期借入金の減少がありましたが、未払金及び買掛金の増加により、前事業年度末に比べ2億11百万円増加し55億82百万円となりました。

固定負債は、前事業年度末に比べ51百万円減少し19億98百万円となりました。

この結果、負債合計は75億81百万円となり、前事業年度末に比べ1億60百万円増加しました。

#### (純資産)

純資産は、その他有価証券評価差額金の減少により、前事業年度末に比べ54百万円減少し130億37百万円となりました。この結果、自己資本比率は前事業年度末63.8%から63.2%となりました。

### (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年3月期第2四半期累計期間において、特別損失を計上しました。また、平成27年5月12日に公表いたしました当第2四半期累計期間の業績予想と実績に差異が発生し、平成28年3月期通期業績予想につきましても、業績予想を修正しております。

詳細につきましては、平成27年10月29日付「特別損失の計上ならびに第2四半期業績予想との差異および通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

### (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

#### 1. 原価差異の繰延処理

操業度等の季節的な変動に起因して発生する原価差異等につきましては、原価計算期間末までにはほぼ解消が見込まれるため、当該原価差異を流動資産（その他）として繰り延べております。

#### 2. 税金費用の計算

当事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積もり、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。ただし、見積実効税率を用いて計算すると著しく合理性を欠く場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

3. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成27年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	394	524
売掛金	4,771	4,438
商品及び製品	3,842	3,503
仕掛品	758	971
原材料及び貯蔵品	847	988
その他	589	1,186
流動資産合計	11,204	11,611
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	3,420	3,312
機械及び装置(純額)	2,440	2,303
その他(純額)	1,101	1,108
有形固定資産合計	6,962	6,724
無形固定資産	22	29
投資その他の資産		
投資有価証券他	2,330	2,261
貸倒引当金	△8	△8
投資その他の資産合計	2,322	2,253
固定資産合計	9,307	9,007
資産合計	20,512	20,618
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	2,752	2,874
短期借入金	1,540	1,140
未払法人税等	188	111
賞与引当金	97	103
その他	793	1,353
流動負債合計	5,370	5,582
固定負債		
退職給付引当金	1,597	1,607
その他	452	390
固定負債合計	2,049	1,998
負債合計	7,420	7,581
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	2,343	2,343
資本剰余金	1,551	1,551
利益剰余金	7,964	7,976
自己株式	△10	△10
株主資本合計	11,847	11,859
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	1,244	1,177
評価・換算差額等合計	1,244	1,177
純資産合計	13,091	13,037
負債純資産合計	20,512	20,618

(2) 四半期損益計算書

第2四半期累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
売上高	8,664	8,849
売上原価	7,364	6,927
売上総利益	1,299	1,922
販売費及び一般管理費		
発送費	270	260
給料手当及び賞与	397	419
退職給付費用	31	35
試験研究費	393	381
その他	282	296
販売費及び一般管理費合計	1,374	1,393
営業利益又は営業損失(△)	△74	528
営業外収益		
受取配当金	24	22
為替差益	12	4
雑収入	6	6
営業外収益合計	42	34
営業外費用		
支払利息	7	5
固定資産除却損	2	18
たな卸資産廃棄損	-	17
PCB処理費用	-	16
雑損失	1	14
営業外費用合計	12	71
経常利益又は経常損失(△)	△44	491
特別損失		
固定資産整理損失	-	210
特別損失合計	-	210
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△)	△44	280
法人税等	△11	97
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△33	183

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△)	△44	280
減価償却費	756	607
有形固定資産除却損	2	18
固定資産整理損失	-	210
投資有価証券評価損益(△は益)	-	2
退職給付引当金の増減額(△は減少)	52	10
賞与引当金の増減額(△は減少)	9	6
受取利息及び受取配当金	△24	△23
支払利息	7	5
売上債権の増減額(△は増加)	835	333
たな卸資産の増減額(△は増加)	△233	△14
仕入債務の増減額(△は減少)	△469	122
未払消費税等の増減額(△は減少)	-	12
その他	124	△36
小計	1,015	1,536
利息及び配当金の受取額	24	23
利息の支払額	△6	△5
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△4	△177
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,028	1,376
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△170	△160
有形固定資産の売却による収入	-	0
無形固定資産の取得による支出	△2	△11
貸付けによる支出	△10	△5
貸付金の回収による収入	10	5
その他	3	△26
投資活動によるキャッシュ・フロー	△169	△198
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△770	△400
長期借入金の返済による支出	△75	-
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△7	△8
自己株式の取得による支出	△0	△0
配当金の支払額	△73	△171
財務活動によるキャッシュ・フロー	△926	△580
現金及び現金同等物に係る換算差額	4	2
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△62	599
現金及び現金同等物の期首残高	401	774
現金及び現金同等物の四半期末残高	338	1,374



(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第2四半期累計期間(自平成27年4月1日至平成27年9月30日)

該当事項はありません。